

# もしもの時は、まず救護

## 交差点 3歳児死亡ひき逃げ事件で実刑判決

### 懲役3年6カ月

「まだ幼い被害者の死など、取り返しのつかない重大な結果を生じさせている」と厳しく指摘したうえで、「人命軽視の態度にも強い非難を向けざるを得ない」

2018/3/15(木) 11:58

茨城県で、3歳の男の子をひき逃げして死亡させたなどの罪に問われた男の裁判で、懲役3年6カ月の判決が言い渡されました。被告（34）は去年10月、交差点で、男児と母親（当時31）を車ではねて男児を死亡させ、母親にも重傷を負わせたうえ、逃走したなどの罪に問われています。これまでの裁判で、被告は「間違いない」と起訴内容を認めていました。15日の判決で、地裁は「まだ幼い被害者の死など、取り返しのつかない重大な結果を生じさせている」と厳しく指摘したうえで、「人命軽視の態度にも強い非難を向けざるを得ない」として懲役3年6カ月の実刑判決を言い渡しました。

## 保育園児ひき逃げ事件 25歳の会社員を逮捕

路線バスのドライブレコーダーに記録された映像の解析などで、容疑者の原付バイクを特定

2018/3/15(木) 12:00

先月、広島県の市道で6歳の男の子を原付バイクではね、重傷を負わせ逃走した疑いで、けさ現場近くに住む会社員の男（25）が逮捕されました。警察の調べによりますと、容疑者は先月24日、市道を原付バイクで走行中、1人で歩いて帰宅していた6歳の男の子をはね、骨盤などを折る重傷を負わせたうえ、現場から逃走したひき逃げなどの疑いが持たれています。警察は路線バスのドライブレコーダーに記録された映像の解析などで、容疑者の原付バイクを特定し、逮捕しました。